■健康相談窓口の設置

イントラサイトに健康情報専用ページ「こころとからだの健康プラザ」を設け、健康についてのトピックスを定期的に発信するとともに、プライバシーを守った上で心身の健康について相談できる健康相談窓口を設置しています。

イントラサイト「こころとからだの健康プラザ」

■笑いを活用した健康増進

新たな観点の社員健康増進対策として、健康と深い関わりがある「笑い」を基本とした「笑いと健康に関する講演会」を継続的に行い、笑いを社内にあふれさせることで、社員の健康向上、活力ある職場の実現を図りました。講演会には、各部門のリーダー約100名が参加し、「笑いと健康」の知見を社内に浸透させています。

笑いと健康に関する講演会

品質の取り組み

■品質管理に関する考え方

「HSSE基本方針」(P.9)は、当社グループが実施すべき項目として、「製品の開発から廃棄に至るまでの全段階において、HSSEを考慮し、顧客に、適切な取扱・使用方法等の情報を提供する」ことが示されています。この基本方針に則り、グループ各社は安全かつ高品質の製品、サービスの提供による、お客様の満足度向上に努めています。

■品質マネジメント体制

HSSE推進体制(P.10)のもと、品質マネジメントの取り組みを進めています。リスクマネジメント委員会の傘下に環境安全担当執行役員を部会長とした製品安全部会を設置しています。製品安全部会では、当社製品のサプライチェーンを構成する部室長参加のもと、各部門が抱える品質や安全性に関わる課題の報告、改善策の実効性に関する全社的視野での審議を行うとともに、改善策が計画通りに進捗していることを確認しています。

また、2017年12月末現在、当社グループでは12ヵ所の会社・事業所で品質マネジメントシステムであるISO9001の認証を取得しています。

■品質に関する教育

当社がお客様に提供する商品、サービスの品質およびお客様満足度の向上には、品質重視の文化を全社レベルで醸成することが必要です。また、品質向上の取り組みが効果を上げるためには、新入社員を含むすべての社員が高い品質意識を常に有することが不可欠です。

当社では新入社員研修の一環として、品質に関する基礎的教育を実施し、品質や品質管理、それらを疎かにした場合に発生しうる企業リスク等について、新入社員が学び、考える機会としています。また、各部門が主催する部門研修、セミナーでも品質に関わる教育、訓練を実施しています。

ISO9001(品質MS)認証取得状況　2017年12月現在

会社名、事業所名	認証取得年月	認証機関
シェル ルブリカンツ ジャパン(株) 横浜事業所	1995年12月	LRQA
日本グリース(株)	1995年12月	LRQA
シェル ルブリカンツ ジャパン(株) 神戸事業所	1996年1月	LRQA
昭和四日市石油(株) 四日市製油所	1997年2月	LRQA
西部石油(株) 山口製油所	1997年8月	LRQA
昭石化工(株)	2000年5月	JICQA
昭石エンジニアリング(株)	2002年12月	KHK ISO CENTER
(株) エス・ブイ・シー東京	2006年4月	ISO審査登録機構
ソーラーフロンティア(株) 厚木リサーチセンター	2009年6月	DNV
東亜石油(株) 京浜製油所	2011年12月	LRQA
ソーラーフロンティア(株) 国富工場	2012年3月	DNV
ソーラーフロンティア(株) 本社	2012年9月	DNV

製造責任と品質保証

■石油製品

原油受入から最終製品をお客様にお届けするまでのサプライチェーン全体における品質管理活動により、お客様満足度の向上に取り組んでいます。また、石油製品に含有する化学物質情報に関して、国内外の法規制に対応するとともに、SDS(安全データシート)、GHSラベルの正確な更新を行い、お客様へ提供しています。

製造部門では品質マネジメント規格ISO9001の認証を取得し、品質管理システムの向上活動に取り組むだけでなく、シェルグループが持つ独自の高度な品質管理手法を活用し、公的規格より更に厳しい社内規格を満たす製品を出荷することで、より高いお客様満足が得られるよう努めています。

また当社全体として、製品安全向上のための活動や、製品品質の確保について討議する製品安全部会を四半期ごとに開催し、当社グループ内だけではなく、シェルグループの品質確保の取り組みの知見も活用するなど、品質管理の強化を行っています。

■CIS薄膜太陽電池モジュール

当社グループのソーラーフロンティアでは、ISO9001の要求事項を満たしながら、更に高品質な製品の提供を目的に、生産管理・設備制御/管理システムを導入しており、モジュールに組み込まれたバーコードにより個々の製品の履歴追跡が可能になっています。また、IEC等の国際規格に基づいた信頼性確認に加え、長期信頼性を確認するために試験時間、試験時のストレス条件を厳しくした各種試験(環境試験、荷重試験、降雹試験等)を行っています。

品質保証では、国内住宅への設置においてモジュールおよび周辺機器の保証プランを設けています。設計から生産管理体系に加え、これらの保証サービス体系が認められて、一般財団法人電気安全環境研究所(JET)による信頼性保証体制認証(JIS Q8901)を取得しています。